

平成19年度 第1回国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会 議事要旨(案)

1. 日時・場所：平成19年4月23日(月) 14:00～16:00 環境省第1会議室

2. 出席者：

(検討会委員)：岡田委員、高橋委員、田中委員、箱崎委員、花岡委員、平田委員、森田委員、山里委員、横山(尚)委員

(環境省)：環境保健部長、調査官、環境リスク評価室長ほか

(オブザーバー)：茨城県、神栖市、神奈川県、平塚市

3. 議事概要

(1) 議題1「茨城県神栖市における地下水モニタリング(冬季)の結果について」

事務局より、資料4・5に基づき、茨城県神栖市における地下水モニタリング(冬季)の結果について、ABトラック南西地域に新たに設置したモニタリング孔(M30・M31)よりジフェニルアルシン酸が検出されたこと等を報告した。今後の方針として、引き続き、地下水の定期的なモニタリングを継続することが確認された。

(2) 議題2「茨城県神栖市における汚染解明調査の状況について」

事務局より、資料6・7に基づき、茨城県神栖市における汚染解明調査の状況について報告した。委員より、B地区詳細地下水汚染シミュレーションは不確実性を有していることから、その結果については、周辺地域において過去に水利用がなされていたこと等がB地区の浅層部の地下水汚染に影響しうるのかどうか再現するという観点から、定性的に捉えることが望ましいとの意見があった。検討の結果、各資料の内容について了承され、また、環境省において今後も調査を継続していく方針が了承された。

(3) 議題3「神奈川県平塚市における地下水モニタリング(秋季・冬季)の結果について」

事務局より、資料8に基づき、神奈川県平塚市における地下水モニタリング(秋季・冬季)の結果について報告した。今後の方針として、平成19年度も地下水モニタリングを継続して実施することが了承された。

(3) 議題4「その他」

事務局より、資料9に基づき、有機ヒ素化合物の細胞毒性試験の結果について報告した。

事務局より、資料10に基づき、茨城県神栖市における汚染土壌等の処理の状況について報告した。